



—日進日新—

学校だより

平成30年2月28日

わせだ

新宿区立早稲田小学校



これから歩む道

副校長 吉田 佳代

弥生（三月）の「弥」は「いよいよ」、「生」には「生い茂る」という意味が込められており、「草木が生い茂る月」という意味があるそうです。校庭の完成が待ち遠しい日々ですが、その校庭の木々も芽吹き始めてきました。

平成29年度も残すところ、あと約3週間。一年の締めくくりをしっかりと行って、次年度につなげていきたいと考えています。

自分が進む道

～僕の前に道はない 僕の後ろに道は出来る～

これは、高村光太郎の詩集『道程』の有名な言葉です。数十年前、小学校の卒業式後、父は私を書店に連れて行き、「今は意味を理解できないかもしれない。でも、いつか分かる時が来るから。」と言って、『道程』を私に渡しました。卒業シーズンが近づくと、今でも父が渡してくれた本の重みや言葉を鮮やかに思い出すことができます。

この『道程』は、戸惑いや迷い、大きな不安を抱きながらも、明日を見つめて前進しようとする若者の不変の心を謳った詩です。「自分が進む道は、自分の力で切り開いていくものだ。その歩みが人生という一本の道になる。」この詩から、そんなメッセージも受け取ることができます。

バトンゾーンの3月に

3月は、次の学年の自分にバトンを渡す月でもあります。併せて、6年生が5年生へ、5年生は4年生へと、学校全体でバトンを引き継ぐ月にもなります。一人一人がバトンをしっかり受け取り、「人生という一本の道」を走る。バトンを渡してくれた相手に少しでも近づこうと努力し、丁寧にバトンをつなぐ。この繰り返しは、「伝統を創る」ということだと思います。

そして、このバトンには、保護者や地域の方々等、多くの方々の思いや願いが込められています。今後も感謝の気持ちを忘れず、バトンをつなげていきます。

最後になりましたが、この一年間、本校の教育活動に対して、ご理解とご協力賜りましたことを深く感謝申し上げます。次年度もどうぞ宜しくお願いいたします。

6年生を送る会

特別活動部 梶井 綾

6年生への感謝の気持ちをこめて、3月1日に「6年生を送る会」が行われます。1年生から5年生は感謝の気持ちを込めて出し物の練習に一生懸命取り組んでいます。1年生はお世話になった大好きな6年生の似顔絵のパネルを作っています。4・5年生の代表委員も、6年生から学んできたことを活かし、会の計画や会場の準備を進めています。

また、この会は6年生から在校生への応援がメッセージや演奏・歌として送られる場でもあります。当日は、あたたかい雰囲気の中、在校生から6年生へ、6年生から在校生へ、心のこもった言葉が交わされることでしょう。

今年の送る会では、1年生と6年生が手をつないで入場します。4月とは反対に、1年生に手を引かれて体育館に入場する6年生はどんな気持ちで当日を迎えるのでしょうか。子ども達一人一人にとって、素敵な思い出の1ページになるよう、見守っていききたいと思います。

「ありがとう6年生」

金管バンド顧問 清水結香

平成29年度金管バンドの活動も、残すところあと1か月となりました。6年生と一緒に演奏できるのもあと少しだと思えば、下級生も自然と演奏に熱が入ります。

6年生はバンドの先頭に立ち、常にバンドをリードしてくれました。本当に頼もしい6年生です。

金管バンドは、毎年「たんぽぽコンサート」と称して、1年間のまとめのコンサートを行っています。立派に成長した6年生の「卒団式」も行います。金管バンドの子ども達の演奏を、ぜひ聴きにきていただけたらと思います。

《第21回たんぽぽコンサート》

・日時 平成30年3月11日（日）

12：30会場

13：00開演

・場所 早稲田小学校体育館

・第1部 コンクール・アンサンブル編

・第2部 ポップス編

・卒団式 他

★ご来場、お待ちしております★

変わらないもの

6年1組担任 濱谷 千穂

——いつか この手を放したら

——自分の未来を さあ 掴み取るんだ

卒業に向けて子ども達を選んだ一曲、「変わらないもの」の一節です。手を繋いで過ごした小学校時代を終えて、まさに今旅立とうとしている子どもを見送る、大人の想いを代弁しているかのように思えます。

6年生になって4月に再会したときの、子ども達の輝く眼差しは今でもよく覚えています。1年間、本当に楽しかった。センチメンタルなのは私だけ？と思うくらい、卒業間際の今でも、子ども達はのんきなものです。そんな子ども達を見て、尚も愛おしく感じる今日この頃です。

3年間ありがとう

6年2組担任 江口 裕真

卒業まで残すところ1ヵ月となり、いよいよ卒業に向けての取り組みを本格的に進めなければならない時期になりました。

今の6年生が3年生の時、当時の3組の担任として、子ども達と出会いました。そこから3年・4年・6年と3年間も共に過ごし、日々の授業や行事に楽しく取り組んだのは、全てがよい思い出です。

普段は照れ臭くて中々言えませんが、子ども達にはとても感謝しています。毎日笑って過ごすことができたのも、教師としての自分を支えてくれたのも、全て子ども達からです。自分は誰かに支えられていると同時に、「誰かを支える存在である」ことを自覚し、胸を張ってこれからの人生を歩んでほしいと思います。

「今を変える」

6年3組担任 深山 益行

この1年間「あいさつ・返事・後始末」「状況判断」ができることを求めてきました。前進したかと思えば一歩後退の繰り返しであったような気もしています。しかし、日光移動教室や運動会、音楽会…様々な行事や日頃の授業の中で子ども達は、一步一步、成長しました。「今を変えることができない者に未来を変えることはできない」ことを意識して、毎日を大切にしてほしいと思っています。あと3週間、6年生を送る会、鼓笛委杖式、感謝の会を立派にやり遂げ、胸を張って卒業してほしいと願っています。

—平成30年度始業式—

新年度始業式は、4月6日（金）です。

＜登校時刻＞ 新3・5年 8時10分まで

新2・4・6年 8時20分まで

3月の生活目標

「一年間を振り返って、まとめをしっかりとしよう」

生活指導部 川上 萌美

子ども達にとって4月からの一年間はどのような一年間だったのでしょうか。毎日の生活や学習、行事、友達との関わりの中でそれぞれに大きく成長しました。

今月一年間のまとめとして、自身の成長を振り返り、新たな課題も見つけ、希望をもって進級できるよう指導していきたいと思います。

3月行事予定

1	木	6年生を送る会 保護者会(2・4・6年)	SC
2	金	保護者会(1・3・5年) 中学体験入学(6年)	
3	土		
4	日		
5	月	鼓笛委杖式 委員会活動	SC
6	火	感謝の会 4時間授業(1～5年生)	SC
7	水		
8	木		SC
9	金		
10	土		
11	日	たんぽぽコンサート	
12	月	美術館鑑賞教室(4年)	SC
13	火		SC
14	水		
15	木		SC
16	金		
17	土		
18	日		
19	月	卒業式予行練習	SC
20	火	給食終	SC
21	水	春分の日	
22	木	修了式 大掃除 前日準備	SC
23	金	卒業式	
24	土		
25	日		
26	月	春季休業日始	
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		
31	土		